

千葉大学医学部生が人命救助で表彰されました。



中央が人命救助をした山岸航介さん

平成29年5月31日（水）、千葉大学医学部6年生 山岸航介（やまぎし こうすけ）さん（23歳）が、人命救助を行った功績により、千葉市中央消防長表彰を受けました。

山岸さんは、平成29年2月4日（土）、千葉市大和橋バス停路上において心肺停止状態で倒れていた女性を発見、通行人に119番通報及びAED搬送を依頼するとともに、救急車が到着するまで心臓マッサージを実施し、迅速な人命救助活動に寄与しました。女性はその後、千葉大学附属病院に搬送され、現在は社会復帰を果たしています。

山岸さんは、「純粹に女性が助かってくれて本当によかった。初期対応だけでなく、その後の消防署、病院の対応がうまく連携したことが、人命救助につながったと思う。」と表彰後の感想を語ってくれました。山岸さんは現在千葉大学医学部6年生で、将来は内科の医師になることを希望しているそうです。